

Nikkei Asian Review, アジア出版者協会の 2016 年協会賞を受賞
環境報道など 2 部門

2016 年 6 月 16 日

日本経済新聞社の英文媒体「Nikkei Asian Review」(<http://asia.nikkei.com>) は 15 日、アジア出版者協会 (SOPA) の 2016 年協会賞 2 部門で最優秀賞と優秀賞を受賞しました。同賞はアジア太平洋地域に関する優れた報道を顕彰する格式の高い賞です。Nikkei Asian Review としては 2 年連続の受賞となります。

「評論」部門では米クレアモント・マッケナ大学のミンシン・ペイ教授による一連の寄稿が最優秀賞を受賞しました。2015 年夏の上海株式相場の急落や人民元の切り下げなど中国の政治・経済システムに関する分析が高い評価を受けました。

「環境報道」部門では 15 年 7 月 27 日号の巻頭特集「Praying for rain」(雨を祈る) が優秀賞を受けました。Nikkei Asian Review のマイケル・センズベリー記者、日経アジア編集総局の小谷洋司記者らによるこの記事は、タイの干ばつやインドの熱波などエルニーニョ現象による異常気象がアジアの経済・社会に与える影響を報じたものです。

<http://asia.nikkei.com/magazine/20150723-PRAYING-FOR-RAIN>

日本経済新聞社専務取締役編集局長の長谷部剛は「2 年連続の受賞を光栄に思います。国際的な競争力を備えたメディアとしての Nikkei Asian Review の評価を確かなものにするための大きな一歩になるでしょう」と述べています。

<SOPA award について>

アジア出版者協会 (The Society of Publishers in Asia) 賞はアジア太平洋地域に関する優れた報道を顕彰するために 1999 年に創設され、今年で 18 回目。第一線のジャーナリストが審査員を務める格式の高い賞として知られています。今回の賞は 2015 年に英語もしくは中国語で書かれた記事が審査対象で、新聞・雑誌だけでなくワイヤーサービス、ウェブサイトなど新しいメディアも含まれます。英 Financial Times、米 Wall Street Journal、New York Times など欧米メディアのほか、タイの Bangkok Post など東南アジアのメディアも参加しています。

<Nikkei Asian Review について>

Nikkei Asian Review は成長著しいアジア経済圏の実態を、アジア全域に構築したネットワークを通じて取材し、日経ならではの視点で発信する英文媒体として 2013 年に創刊されました。日経の記者だけでなく、経済・政治の専門家や識者による寄稿記事や分析も提供します。パソコンやスマートフォン、タブレットでご購読いただけるほか、週刊のプリント版でもお読みいただくことができます。詳細は <http://asia.nikkei.com/info/about> から。